

共通講座

「認知症サポーター養成講座」

日時：11月1日(火)10:00～

場所：豊田市福祉センター



▲地域包括支援センター猿投の楽園
主任介護支援専門員 後藤 康代氏
社会福祉士 田中亜由美氏
保健師 深谷 絢 氏
齊藤 裕美氏

今回の共通講座「認知症サポーター養成講座」では、豊田市の超高齢化社会の現状を知り、症状、治療、予防についてのお話を聞き、自身や周りの人に対して、認知症にならないよう予防していくことの大切さがわかりました。そして、認知症になった人への対応のポイントなど、寸劇を動画で見ながら認知症の人への正しい接し方をわかりやすく学ぶ事ができました。

今後、「認知症サポーター」として積極的に認知症の方と接し、みんなで支え合うことができるといいですね。



講師の方の寸劇動画はわかりやすかったです。

受講後「認知症サポーターカード」を頂きました。

学生のふりかえり より

- スライドの寸劇で認知症の人への対応について印象的に学ぶことができた。豊田市の取り組みと相談窓口など情報が得られて有意義な講座でした。“これってもの忘れ？”のチェック項目に該当するものがいくつもあり、明日は我が身と心して学習機会を得たいと実感しました。
- 認知症になられた方との接し方が今まであまり知識がなかったので、とても役に立ちました。もしかしたら自分も将来なるかも知れないので今から家族にも、もしなったら怒ったりしないで、早くと言ってせかしたりしないでねと、お願いしました。
- 認知症サポーター登録をさせていただきました。認知症の人への対応の心得として、3つの「ない」驚かせない、急かせない、自尊心を傷付けない。心得ておきたいと思いました。
- 生きていればいつかは介護のお世話になると思う。認知症チェックリストいくつか当てはまるものがある。不安になった。最近直近の事を覚えてない。仲間の語らいで刺激をうけているのはアカデミーに入ったからだと思う！